

「 N P O 法人日本ニーム協会 平成 2 4 年度 ニームセミナー 」 報告書

日時 3 月 2 3 日 ( 金 ) 1 3 時 3 0 分 ~ 1 6 時 3 0 分 ( 開場 1 3 時より )

場所 憲政記念館

◆ セミナー内容

【 ゲスト挨拶 】 及び 【 講演 】

- ◆ 萩原 孝一氏 国際連合工業開発機関 ( U N I D O ) 工業開発官
- ◆ 石井 茂氏 ツルネン・マルテイ参議院議員 秘書 ( 代理 )
- ◆ 浅井 隆彦氏 日本アロマコーディネーター協会 J A A 常任理事
- ◆ 藤原 誠太氏 東京農大客員教授
- ◆ 田辺 功氏 医療ジャーナリスト ( 元朝日新聞 )
- ◆ 中村 陽子氏 N P O 法人メダカのがっこう理事長
- ◆ 唐澤 佳長氏 社) カンボジアコットンクラブ理事長 ( 元帝人株副社長 )
- ◆ 古澤 敦氏 社) カンボジアコットンクラブ副理事長 ( 元 N H K ディレクター )

【 会長挨拶 】

- ◆ 稲葉 眞澄 日本ニーム協会 会長

【 おみやげ提供者 】

( 株 ) ユニオン産業 ニーム入りお箸

富士メンテニール(株) ニーム入り固化剤

しらいし 椿さん ニーム入りクッキー

【 質疑応答 】

カナダ人 ウィルソンさん他 質問あり

後援 国際連合工業開発機関 ( U N I D O ) 東京事務所

上記 N P O 法人日本ニーム協会 ニームセミナーの報告を致します。

根本理事の司会により、杉浦理事の開会の辞で定刻 13 時 3 0 分にスタートいたしました。



会場は満員の盛況でした。

まず東日本大震災の被害者に対して黙祷。

会長によるゲスト紹介で始まりました。

- ・萩原 孝一氏 国際連合工業開発機関（UNIDO）工業開発官  
ニーム協会との付き合いは、平成4年からと思います。平成7年には国連大学において、ニーム合同セミナーを開きました。  
昨年3.11以降、ODAをとりまく環境が激減している中、これからは本物だけが残っていく時代になっていくと思います。  
ニームは確実に本物であり今後も残っていくもの、大いに希望をもって関わってきたい。  
昨年12月に「スピリチュアル国連職員 吼える」という本を出版しました。  
4月から素浪人になりますが、国連を辞めてもニーム協会に協力していきます。
- ・藤原 誠太氏 東京農大客員教授  
ミツバチが寄ってくるニームの花に関心があります。  
民主党でミツバチ振興のための会議がありました。  
最近では日本古来のミツバチが減ってきています、しかし隣の韓国では日本の10倍くらいのミツバチを飼っています。ミツバチの減少は警告であって鳥や魚も減ってきています。

日本の農薬は世界一濃度が濃く、100haに1tという割合。このことから今後ニームの必要性がわかってくると思います。

ミツバチが減っているのは、新農薬ネオニコチノイド系の土壤汚染であることも突き止めたいと思っています。

・石井 茂氏 ツルネン・マルテイ参議院議員 秘書（代理）

本来ならツルネン議員が来るべきところ委員会が入ったので、終わり次第出席します。

ツルネン議員も来年7月で任期がきます。

2006年に有機農法推進法ができて丸5年経ちました。基本方針というのが5年ごとに見直されていき、この先の5年をどうするかという策定の時期にきています。食品リサイクル法の対象は大規模企業であって家庭の生ゴミはリサイクルされず貯めているだけ。その点も検討していかなければならないと思います。

3.11以降、自然の中で我々はどう生きていくのかということも考えなければいけない、農薬を使わない有機農業はそれができると思います。

・浅井 隆彦氏 日本アロマコーディネーター協会 J A A 常任理事

植物療法の中の一部がアロマです。ニーム協会の活動は栽培から始まり地域への支援活動へつながり、アロマの活動とは違いがあると思います。

今後後期高齢者があふれる日本に、アロマだけでなくニームも含め植物療法という分野で現場で活躍したいと思っています。

3Kと言われアロマと相反する介護の分野にもアロマを普及したいと望んでいます。

そして介護では、適用外のサービスが介護の分野に必要です。震災ボランティアは集まるが介護ボランティアは浸透していないという現状があります。

嗅覚は人の気持ちに作用するものなので、被災地でのメンタルケアとしてアロマの活動をしています。

アロマをニームも含め植物全体として見直し普及していきたいと思っています。



・ 田辺 功氏 医療ジャーナリスト（元朝日新聞）

現在インフルエンザウィルスに効く薬効成分は数種類もない、抗菌剤は 1000 種類以上あります。

ウィルスというのは生物と非生物の間のもので、ほとんど死なない。

沖縄の先生が試みた煎じ薬の中で日本センダンががんに効くことがわかりました。ニームも同じセンダンの種類であり、抗がん成分の日本センダンが新型インフル対策として効果があることが判明しました。ウィルスに対する噴霧剤として使えるようになっているがまだ実際は使われていません。

また、ニームは薬としても将来可能性があります。生薬は薬としての規制が多く漢方もそうですが、天然成分だから同じものがつくりにくいという理由でなかなか普及しないのです。しかしこういうものに対する評価は前日まではわからないがある時からがらっと変わる時があります。

いずれニームについて新聞で大ニュースを書く機会があればと思っています。

・ 中村 陽子氏

メダカのがっこうはニーム協会と同じ 2001 年に設立した農家の支援団体です。

農家の方に生き物の役割を知ってもらいたいので、年に 4 回田んぼの生き物調査をしています。

空中散布をやめたり減農薬にしているという現状でも生き物が減っています。歯科学会によると除草剤の影響として子供の永久歯が生えないという現象も 10 年前か

ら取り上げられています。

棚田をつくることによって復活する生き物があり、人間がそういう環境を作ってあげるよう水田の水を守ると生き物がたくさん集まり人も集まります。学校・保育園・企業のCSRなどで人が集まる機会にニームを虫除け（ヌカガ対策）として使っているが効果抜群です。

都市と農村をつなぐためにはという思いから味噌・醤油・小麦粉など材料から手作りする会も作りました。

農薬（猛毒）を使わない世界で生きている人たち（有機農家）がいるんだから、それをもっと広く実現させたい、そのためにニームが活躍してほしいと思っています。

・唐澤 佳長氏（社）カンボジアコットンクラブ理事長（元帝人㈱副社長）

貧しい国で何か事業ができないか、そこでカンボジアコットンというストーリー性をもってブランドを作ります。そして今、資金作りに飛び廻っています。

ニーム協会のビジョンは素晴らしいと思います。

最初の10年間は認知される時期で、これからの「普及」に向けて明確なビジョンがあるのかどうかですが、我々みんなが一緒になって明確なゴールを作っていかなければならないと思います。

・古澤 敦氏（社）カンボジアコットンクラブ副理事長（元NHKディレクター）

地雷原でビジネスモデルを作りたくてコットンクラブを始めました。去年は虫に悩まされましたが、今年は今のところ虫の被害は出ていません。

私達ができることはニームの成功事例をつくることだと思います。

農業は目に見えない部分で決まるものです。土の中だけでなく何十トンという微生物＝見えない命の循環で自然は成立しています。

そういう見えないものの中で目に見える形にしていくことが大事だと思います。

・稲葉会長

この憲政記念館には、二つの思い出があります。

副館長で尾崎行雄の三女 相馬雪香婦人と生前交流がありました。

もう一つは若い時、この場で雄弁を学んだことです。

（その後自己紹介）

どのような過程でニームと知り合ったか、ニーム協会は11年間どの様に運動して

きたのか。

1. 国際工業開発機関との連携（国連大学で UNIDO とニーム共同開催）その後の後援協力
2. WHO ヤップ博士の協力
3. 原産国（インド・ミャンマー）の協力
4. 生産国、多数の国の協力（大使及び大使館の協力）
5. 多くの博士の協力 ムハメド・エイサ博士（国連） レスター・ブラウン博士 エジオグ博士 アクナシリ博士・・・

日本人でも石見、大東協会顧問博士等 多くの博士の協力を得ています。

ニームに対する潮目が変わった今年は、ニームが動き始めるだろうと思います。TPP に対する考え、今後の農業に対する考え、TPP を批准すると ISD の問題が起きるでしょう。

農家はいつまでも農業生産者でいてはいけないと思います。農家が農業経営者になり、生産物を自分で価格をつけ競争しなければならない。国是は“安心と安全な生活”ですから、消費者が欲しがる商品を作ります。農漁業は約 3 割の無駄が有るといわれますが、これの対処の仕方が大切だと思います。有機農業は日本の安心と安全を守る切り札です。そこでニームの出番が来ます。日本農業の転換がすぐそこにあると思います。

上記の対応ができれば TPP の批准関係なく農業の方向性ができると思います。

生前にオリンピック金メダリスト前畑秀子さんから頂いた本『がんばれ前畑』から、がんばった話を引用させていただき、ニーム協会のがんばりが世を変えろというスピーチをしました。

会は 16 時 30 分 信田理事の閉会の辞で終わりました。

会にはツルネン事務所 山本秘書をはじめ、ロシア人のリュボーフユや 20 代の青年 4 人のお手伝いを頂き、また 14 人の裏方でなんとか無事に終わりました。

会の始まる前と終わりに、尾崎メモリアルに掲げてある尾崎行雄及び相馬雪香婦人の写真に手を合わせ、無事に終わったことを報告しました。

雪香婦人の笑顔は、「稲葉君 日本を 世界をしっかりと頼む！！」と語っているようでした。





私も“衆生無辺誓願度”（誓って全人類の為につくす）と口ずさみ憲政記念館を後にしました。